



団地管理組合法人加古川グリーンシティ
 管理組合広報委員会
 グリーンシティ自治会
 管理事務所 ☎425-6852
 ホームページ <http://www.greencity.gr.jp/>
 メールアドレス kanrikumiai@greencity.gr.jp

第30期管理組合理事候補者抽選終了

代表理事任期満了に伴い、C棟1名、D棟1名、E棟1名の代表理事候補者を公募しましたが、CE棟では候補者がなかったため、代表理事候補者各1名を選出するにあたって、各棟から5名の方を抽選により選出しました。選出された方(案内を配布)は9月20日(土)午後7時から集会所ホールで開催する「理事候補者選出会議」にご出席ください。当核棟の5名の話し合いで1名の候補者を選出させていただきます。

自分の家族が住む加古川グリーンシティを少しでも「住み良いマンション」にするため、ぜひ積極的に参加をお願いします。

子どもの遊び規制について

グリーンシティ敷地内で多くの子どもたちが、Jボード、ローラーブレード、スケボー、ローラースケートなどで遊んでいます。一部の子どもたちが車道・駐車場に入り遊んでいます。車を運転されている多くの人から、遊んでいる子どもをはねそうになったとの意見がたくさんあります。

理事会で協議した結果、車道・歩道・駐車場・エントランス・廊下等での車輪がついた乗り物・遊具での走行を禁止します。違反者を見かけたら没収します。遊んでもいいところは、BC棟間ファイヤーレーン・DC棟間バリカー設置内の車道・EF棟間ファイヤーレーンです。

敷地内車のスピード違反警告について

敷地内を走行するとき、猛スピードのまま停止線では一旦停止もせず走行する人がいます。多くの居住者から「危険です」との意見があります。事故が起こってからでは、取り返しのつかないことになりかねません。理事会で協議した結果、スピード出をしすぎている居住者宅へ書面を投函し是正させていただきます。

修繕委員会からのお知らせ

築29年を経過したグリーンシティでは、雑排水立管の更生が必要か否かを判断するために、現状の劣化程度を調査します。

グリーンシティの配水管の合流タイプには以下の4つのタイプがあります。

- タイプ1(立管1本)
 - ①台所・洗面・浴室・洗濯・トイレの5箇所の排水が1本に合流
- タイプ2(立管2本)
 - ①台所・洗面・浴室・洗濯の4箇所の排水が合流
 - ②トイレ排水のみ単独
- タイプ3(立管2本)
 - ①台所排水のみ単独
 - ②洗面・浴室・洗濯・トイレの4箇所の排水が合流
- タイプ4(立管2本)
 - ①洗面・浴室・洗濯の3箇所の排水が合流
 - ②台所・トイレの2箇所の排水が合流

今回は雑排水立管にCCDカメラを挿入して、劣化状況を確認する予定です。居住者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

グリーンシティ高齢者調査

グリーンシティ自治会では、グリーンシティに居住されている**高齢者(平成26年度に満70歳以上になれる方)**の調査を実施しています。グリーンだよりと一緒に調査票を各戸へ配付しましたので、趣旨に賛同される高齢者の方は調査票の提出をお願いします。

加古川市から「高齢者リスト」が個人情報保護を理由に配付されなくなったため、グリーンシティに居住されている**高齢者の実態が非常に把握しにくい状況**となっています。ご協力よろしくお願いします。

なかよしひろば 敬老記念品贈呈

来る9月27日(土)に集会所ホールで開催される「なかよしひろば」において、グリーンシティに居住されている満70歳以上のお年寄りの方々に敬老の記念品(今年も「とろろ巻き昆布」)を贈呈します。

必ず以下の時間内に取りに来てください。代理の方でも結構です。

開催日: 9月27日(土)
 時間: 9時30分から12時
 場所: 集会所ホール



今こそやろう減災式

防災を学ぶ上で「**脅しの防災**」「**知識の防災**」「**姿勢の防災**」の3種の防災があるといわれています。

「**脅しの防災**」では、「**地震は怖い**」「**津波は怖い**」「**水害が多い**」「**この土地では昔に大きな被害があった**」などと、災害の恐怖を教えようとすると継続した防災活動ができないといわれています。

「**私たちが住んでいるこの加古川には、近くに山崎断層という大きな地震の揺れをもたらす断層や、目の前には阪神淡路大震災の原因となった野島断層が存在。南海地震が発生すれば津波も襲う。その上、過去に大水害を発生させ町の名前にもなっている加古川という河川がある。だから防災活動が必要だ**」という恐怖喚起をさせる学びを行っても、住民にとって良い防災活動ができるのでしょうか？



私たち人間は、心のバランスを安定させるために「**恐ろしいこと**」は忘れるようにできているそうです。忘れることで心のバランスを安定維持できるのです。だから、怖い恐ろしいの「**脅しの防災**」は災害発生直後や脅しによる恐怖感を与えた一時的な効果だけで、継続した備えの防災には繋がりません。また「**脅しの防災**」は更なる弊害をもたらします。脅されると「**自分たちの住む加古川は怖いまち。だから加古川は嫌いだ**」と自分の町「加古川」を嫌いになってしまえばかりではなく、自分の住むこの町に誇りを持ってなくなり離れてしまいます。

逆に「**加古川は素晴らしい町で、私はここにずっと住み続けたい。だから、加古川の防災についても学んでおかなければならない**」と思えることが、継続した防災活動をする上での重要なキーワードになります。言い換えると「**加古川は山も川も海もある。山には素晴らしい自然が有り、川には綺麗な水が流れ、目の前の瀬戸内海では豊かな自然により美味しいものが獲れる。その上、大阪や神戸にも近く、本当に住みやすいまちだ**」と考えればどうでしょう？自然からの恵みを分けてもらうためには、大いなる自然とも付き合いなくてはならない。ならば、自然が少し身震いをした時に、上手く自然と付き合い合う方法を考えれば良いのです。

加古川で暮らすためには、大いなる自然に敬意を持ち、自然の恵みを少しだけ分けてもらい、この町で暮らす上で自然のもたらす災害を上手にやり過ごせば良い、だから「**やり過ごすための知恵**」が必要で有り、それが、この町で暮らすための「**住む作法の防災**」だと考えれば良いのです。

では「**知識の防災**」はどうでしょう。典型的なものが「**ハザードマップ**」です。ハザードマップは過去の災害による情報を数値化しシナリオにしたものです。

だからといって、次に襲ってくる災害がハザードマップの通りに襲って来るとは限りません。地球の歴史から比べれば、人間が持つ少しの知識で描けるほど大自然は甘くはありません。ハザードマップに命を守る情報を依存しすぎると、災害イメージの固定化が進むといわれています。そうすると、被害想定エリア外に住む人は、大雨が降って自分の家の前の川が溢れそうになったとしても、私の住むこの場所には、水害もなく、土砂災害も襲ってこないと勘違いを起してしまうのです。その結果、非常に残念な結果となることが多いのが現状です。

最後の「**姿勢の防災**」は何れの状況下でも、人間により仮想的につくられた想定を固定化せず、大自然の振る舞いには臨機応変に考え行動し、それぞれの状況下においても最善をつくすことができるようになることです。

突然の自然の振る舞いに付き合うためには、防災の知識だけではなく、主体的に災害と向き合い、命を守る行動を臨機応変にとる「**責任ある姿勢**」が一番大切です。

自分の町は、こんなに良いまちだ。ここに住み続けたい。だから、この町に住むための災害のやり過ごし方「**住む作法**」の防災・備えを学びましょう！それこそが「**命を守る防災活動**」そのものです。そのためにも、自分の町を好きになり、誇りを持てる「**あなたの町**」を一緒に作りましょう！それは「**挨拶**」から始まります。

【不思議な防災文章・本当にあってるの？】

9月1日「**防災の日**」を迎えて、色々な場面で次の言葉が使用されていました。それは「**震災を風化させない**」という言葉です。よくメディアでも災害後の場面で非常によく使われる言葉なのですが、「**震災を風化させない**」果たしてこれって正しい使い方なのでしょうか？

そこで広辞苑で調べてみることにしました。

「**震災**」…地震の災害

「**災害**」…異常な自然現象や人為的原因によって、人間の社会生活や人命に受ける被害

「**被害**」…損害をこうむること

「**風化**」…徳によって教化すること

「**徳**」…道を悟ったり、立派な行動、善い行い

「**教化**」…教えを導いて、善に進ませること

あれ？この通りならば「**震災は風化させた方が良い!**」のではないのでしょうか。「**震災は風化させる**」。これは次の時代に、防災活動がすべての人に受け継がれ当たり前におこなえていること。現代のように多くの人が、命を守る防災活動をしていないのとは打って変わって「えっ？防災やっていないの？」と防災活動をやっていない人が少数派となるのです。でも、辞書の意味の通りに、震災を風化させても、防災活動をしない人、コミュニティ活動に参加しない人は無くならないでしょうね。

今回の減災式は、「**自分の住む町を好きになり、大好きな町に住むための作法を学ぼう!**」です。



自治会からのお知らせ 自治会役員が決定しました

来期の自治会役員を募集していましたが、立候補者が定員13名(5名留任)に満たなかったため、管理規約の「自治会運営細則」に基づき、9月6日(土)午後7時から集会所ホールにおいて公開抽選会を行いました。

選出された方々(13名)には別途ご連絡しますので、一年間よろしくお祈りします。

抽選対象箇所および人数

対象	人数	対象	人数
A棟 2～7階	1名	D棟 1～7階	2名
A棟 8～12階 およびG棟	1名	D棟 8～14階	1名
B棟 1～7階	0名	E棟 1～7階	2名
B棟 8～14階	2名	E棟 8～14階	1名
C棟 1～7階	1名	F棟 1～5階	0名
C棟 8～14階	1名	F棟 6～10階	1名

少年団からのお知らせ

楽しかった夏休みも終わり、2学期がスタートしました。

少年団では全員集合会に向けて準備を始めています。参加申し込みをしていただいた皆様、ありがとうございました。

<全員集合会のお知らせ>

開催日：10月18日(土)
※雨天時：10月19日(日)
開会式：午前8時20分～
場 所：氷丘南小学校運動場



小学校PTAからのお知らせ

廃品回収のご協力ありがとうございました。
2学期も安全・安心な学校生活を送れるよう皆様ご協力お願いします。

中学校運動会のお知らせ

開催日：9月20日(土)
雨天時：9月21日(日)

こんなこと知ってましたか!?

大人は、子どもより長く生きているんだから・・・と上から目線で、子どもに多くのことを教えてやりたい!と思うのが親心というものなんですね!?でも、**教えられすぎると、子どもは逆に自信をなくす**ということも知っておかなければならないようです。それは、子どもには教えないといけないうことと、教え過ぎるといけないうことがある。教えられたことで不満が残る、逆に目を離さず(手を離して)見守ってもらえた場合、子どもは、教えられなくても自分でできた!!という満足感をもつことができるからなのです。

特に、2～3歳の時期は、親は、子どもの横か後について、温かく見守る育児を心がけた方がいいのですね!?そうしながら、子どもの感情に共感したり、戸惑い、躊躇するときは励まし、失敗したときはくじけないようにフォローしたりしてやるのがベストですね。**子どもがまず自分から行動する。親(大人)は、それに心温かく反応する。この関係を原則としてキープしていると、子どもは深いところで、自分に対する信頼感を伸ばすことになる訳ですね。**そういう子どもは、社会性も育ちやすいし、未知のものに対して挑戦する力も強くなって、勉学にも仕事にも力を発揮できる!とも云われているのです。

現在、子育て、孫育て真っ最中の方々は、月々“こんなこと知ってましたか!?”に目を通し振り返られたり、既に多くの育児書を読まれ一喜一憂されたりして・・・なのかな?と思いながら・・・なかには、自分の育児を反省された方もあるかもしれませんね!?でも、自分がダメな親だなんて決して思わないようにしましょう!!“完璧な(母)親なんていない”ですので・・・自分の育児に落胆する前に、問題点に気づいた時点で、子どもへの接し方を変えてみることでいいですね。この自己修正こそ、全ての親が普通にたどる道だそうですよ。誰だって、はじめから子育て上手な親になんてなれないのですものね。

親子の間には不思議な連鎖があり、**親の方が少しでも思いやりの態度を見せると、子どもの方にも変化が出てきます。**すると、親はうれしくなって、もっと変わっていきけるもの・・・つまり、親を変えてくれるのは子どもであって、それに気づいたとき、親は育児をしながら、自分が成長している実感もてるのではないのでしょうか?!子どもってありがたく、なんて素晴らしいんでしょ!!



ご意見、ご要望などをどしどしお書きください。(ご記名をお願いします)

10月										9月																		
12日	11日	10日	9日	8日	7日	6日	5日	4日	3日	2日	1日	30日	29日	28日	27日	26日	25日	24日	23日	22日	21日	20日	19日	18日	17日	16日	15日	
			燃えるごみ収集日	燃えないごみ収集日	燃えるごみ収集日	燃えるごみ収集日		人権・同和教育研修大会		燃えるごみ収集日	かん収集日	燃えるごみ収集日					燃えるごみ収集日	ペットボトル・紙・衣類収集日	燃えるごみ収集日	燃えるごみ収集日		中学校運動会		燃えるごみ収集日	燃えるごみ収集日	びん収集日	燃えるごみ収集日	燃えるごみ収集日
	環境整備委員会						広報委員会	専門部長会							修繕委員会	自治会役員会			秋分の日			理事会						敬老の日



前日からのごみ出しは、放火等犯罪を誘発する危険があるため禁止しています！

毎月第一日曜と前日の土曜は、集会所で卓球ができます！

こんな意見がありました

- ・2号井戸、子どもたちに大人気ですね。来年は日除けになるものができたらうれしいです。 B棟居住者
- ・最近D棟ゴミステーションに黒ビニール袋でのごみ投棄が見られます。加古川市では袋の中の新聞の文字が見える袋でのごみ投棄が定められています。(加古川市環境課 ゴミ捨てマナーより) 黒袋、色が濃い袋でのごみ投棄はやめましょう。 D棟居住者
- ・夏祭り、子どもと楽しく参加しました。役員の方々ありがとうございました。 A棟居住者
- ・今年の夏祭りの内容が今までにない工夫がされていてとても良かったです。特に子供が楽しめるように1円玉落としや千本くじや綿菓子にポテチパンなど。 D棟居住者
- ・グリーンだよりの絵柄が夏らしいなと思いました。 D棟居住者
- ・駐車する車(人)を見かけられたら「歩道に乗り上げない、20分以内でハザード点灯(グリーンのルール)」を教えてあげましょう。(やさしく、丁寧に来客駐車場があることも) D棟居住者



by 南雲風助(なぐもふうすけ)

今月のクイズ

先月号の正解

①意 ②正 ③業
④解 ⑤意 ⑥用

正解者34名の内、厳正な抽選の結果5名の方に図書カードを進呈します。

下記のそれぞれの文章には、読みは同じでも間違った使い方がされている漢字一文字があります。(例)のように解答欄に正しい文字を答えてください。

(例) 立派な行いに関心する → (答) 感

①彼に往事の勢いはない ④女性を対照に調査する
②実家を出て自律する ⑤機密性が高い容器
③改心の作 ⑥式典のためにタキシードで盛装する

応募用紙	①	④
9月の答え	②	⑤
	③	⑥

✂

とどしご応募ください！

応募締め切り日：9月30日
提出場所：管理事務所

カガナ 氏名
棟 号